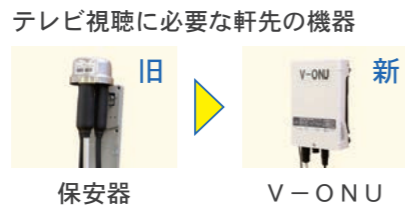
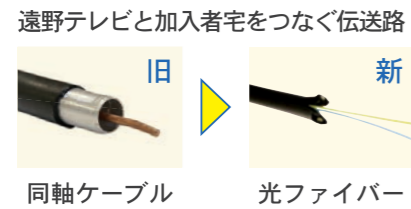
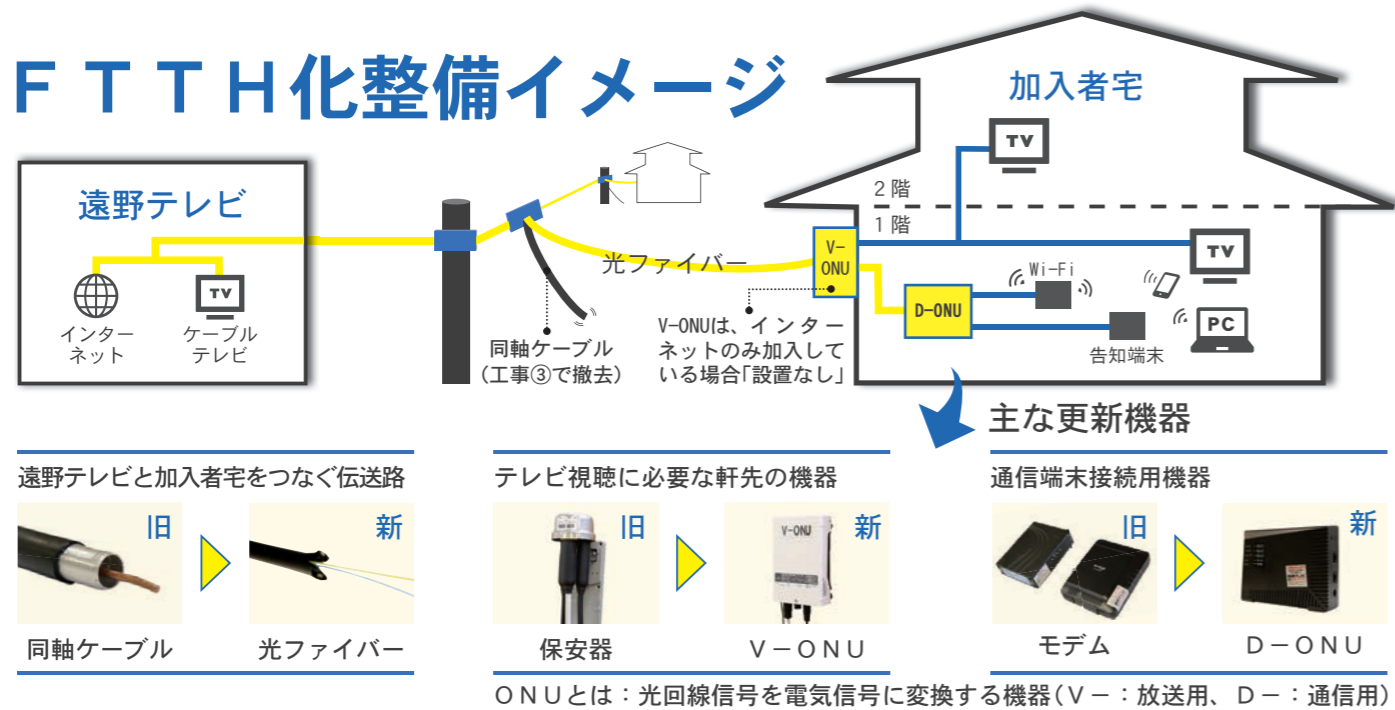


FTTH化整備イメージ



ONUとは：光回線信号を電気信号に変換する機器 (V：放送用、D：通信用)

工事は遠野テレビ加入の全軒

対象は市内 **6,800** 世帯、**500** 事業所

※光回線整備済みの宮守町と小友町を除く

FTTHって何？
光ファイバー伝送路(光回線)を使った通信サービスで、「Fiber To The Home」の略称。光回線は、遠野テレビの既存伝送路よりも、速くて大容量の情報通信を可能にするものです。本市では、遠野テレビから加入者宅に光回線を直接引き込む方式で「FTTH化整備事業」を進めています。

なぜ整備するのか
現代は、あらゆる場面で情報通信技術が活用され、その技術は高度に発展。高度情報社会とも呼ばれています。ま

た、コロナ禍でテレワークの需要が増えたり、オンラインで授業が行われたりするなど、社会も変化。情報通信技術を有効に活用するためには、高速・大容量で安定した通信環境が求められます。インターネットサービスのほか、遠野に密着した情報を発信している遠野テレビの伝送路は、市内全域に及びます。しかし、伝送路の同軸ケーブルは生産が終わることから更新が急務となっています。同テレビの伝送路を光回線に変え、▽強靱な情報ネットワーク網の整備▽高度情報社会に対応した情報の提供・発信機能の充実——を目指します。

市は、▽自然災害時の情報伝達▽新型コロナによる「新しい生活様式」——に対応できる通信データの高速・大容量化と、安定した放送環境の整備に向け、FTTH化整備工事を進めています。整備概要と工事日程などを紹介します。

遠野テレビの伝送路が光回線に変わる

FTTH化整備工事

来年3月までの工事完了にご協力をお願いします

工事は3回に分け実施

遠野テレビ加入者宅の工事期間は約半年間で、各町ごとに作業区域を分け順次行われます。

重要

遠野テレビの番組視聴とインターネット利用を継続するためには、工事が必須です。

引き込み工事前(左①)に届く「お知らせ」を確認ください

引き込み工事が始まる前に、遠野テレビから加入世帯へ「お知らせ」が発送されます。内容の確認をお願いします。

宅内工事は電話で日程調整

宅内工事の日程を調整するため、コールセンターから加入者に電話で連絡します。工事が円滑に進むよう、連絡があった際は対応をお願いします。

※切り替え工事に伴い、遠野テレビのサービスが利用できない時間が複数日発生します。詳しくは、工事開始前に届くお知らせで確認ください。
※工事は無料で市の委託業者が行います
※不明な点は下記に問い合わせください

1 引き込み工事

9月中旬～2月下旬

伝送路から光ファイバーを加入者宅の軒先まで引き込みます。個人敷地内で作業する場合があります。

2 宅内工事

10月中旬～2月下旬

加入者宅内の既存設備を光化対応機器に更新。動作確認などを行います。
※加入者の立ち合いが必要です。

3 撤去工事

1月中旬～3月中旬

遠野テレビの既存伝送路や引き込み線などを撤去します。作業中、通行を規制する場合があります。

FTTH化整備工事のメリット

期待される整備効果

■情報通信の高速・大容量化
通信速度が速くなり、オンライン学習やテレワークの環境整備につながる

■新しい放送への展開
BS4Kや8K、多様化するIP放送展開への可能性が高まる

■サービス環境が安定
災害時などの通信・放送の遮断リスクが減少。安全・安心な環境の提供につながる

■スマート社会実現の基盤に
ロボットなどを活用したスマート農業やセンサーによる災害情報収集など、スマート社会実現への基盤となる

